

青空主義

兵庫おでかけ情報

- 火 イベント
- 水 グルメ
- 木 レジャー
- 金 アート
- 土 エンタメ

■情報のご提供は
 FAX 078-360-5512
 E-mail aozora@kobe-np.co.jp

根岸真理が案内 山の四季便り

六甲山に多く点在する「茶屋」を紹介するシリーズ4回目は、名勝・布引の滝のそばにある名物茶屋「おんたき茶屋」だ。新神戸駅1階から進める登山道で目指す。周辺は気軽に自然に触れられるスポットとしても親しまれている。

「布引の滝」は四つの滝の総称で、下から雌滝、鼓滝、夫婦滝、雄滝と続く。那智の滝(和歌山県)や華厳の滝(栃木県)と並び「日本三大神滝」の一つとしても知られる。古くは、修験道の開祖とされる役小角が修行し、大勢が訪れたといわれる。平安から江戸時代にかけて詠まれた布引の滝の名歌の碑が滝道に沿って点々と建てられているのも独特だ。

布引の滝の「おんたき茶屋」

滝を見下ろす絶好の位置にあるのが「おんたき茶屋」。4代目の山口公子女さんが切り盛りしている。観光客やハイカー、こでの一服を楽しみに歩いてくる常連客まで、いろいろな人が訪れる。時節柄、外国人客も多いそうだ。メニューは、鍋うどん、出し巻き玉子、ところてん…。寒い時期に特に人気が高い。



昨年12月中旬の茶屋からの眺め (店主の山口さん撮影)

気なのが、大鍋で煮込むおでんだ。昆布と削り節でだしを取り、鶏の手羽先を使ってコクを出す。しっかりと味がしみこんで、身も心も温まる優しい味わい。具は、おでん、豆腐、たけのこ、湯豆腐も絶品だ。豆腐以外にもいろいろな具材が入っていて、筆者はこれだけでおなかがいっぱいになってしまった。



いつもにこやかに迎えてくれる店主の山口公子女さん

六甲山大学 ROKKO-SAN DAIGAKU

滝眺め手料理でほっと一服



使い込まれた大鍋からはだしがよく香りが立ちのぼっている



茶屋の歴史を物語る古いアルバム

700円とは思えない具だくさんでボリューム満点の湯豆腐

「山の茶屋」から、気軽に来てもらって楽しめる値段や、アカンと思えば、おもしろい。2日前までに予約すれば、全席料理(ランチは1400円、ディナーは3000円)もいただける。午前10時～午後5時(土日曜は午前9時～午後6時)。不定休。天候によって休業や時間変更あり。☎078・241・3484

◆初観音会 1月17日 10時半、摩耶山天上寺(摩耶ロープウェイ「星の駅」から徒歩約10分)。本尊の十一面観音の前で罪やとがをざんげし、慈悲と加護を願う。あわせて阪神・淡路大震災や東日本大震災をはじめ各地の天災地変・戦災による物故者の追善供養も。12時から追悼の鐘を突く。幸せをよぶ「縁起汁」の接待もある。入山料志納。同寺☎078・861・2684

◆摩耶山天上寺 定例坐禅会 2月15日13時(約1時間)、摩耶山天上寺・御供所で受け付け(摩耶ロープウェイ「星の駅」から徒歩約10分)。

ブヴェー「星の駅」から徒歩約10分)。真言密教の座禅「阿字観」の座り方から組み方、呼吸法までを僧侶が分かりやすく教える＝写真。参加費1000円。先着30人。2月14日までに電話で申し込み。同寺☎078・861・2684

◆新収蔵記念特別展「からくり人形～西洋と日本～」3月1日まで、10時15分～16時15分(毎時15分頃から、各回約15分間)、六甲オルゴールミュージアム(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」)。九代玉屋庄兵衛による江戸からくりが、新たに収蔵品に加わることになったことを記念した特別展。19世紀後半、西洋で盛んに制作された「オートマタ(自動人形)」と日本で独自に発展した「江戸からくり」についてスタッフが解説し、実際に動く様子を楽しめる＝写真。入館料1050円、4歳～小学生530円。木曜休館。同ミュージアム☎078・891・1284

◆「氷の切り出し」&「氷室」の特別一般公開 1月20日10～14時、自然体感展望台・六甲枝垂れ(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」)。展望台東側の「氷室」に雨水をためて冬の間にできた天然の水を、のこぎりなどで切り出し、



氷室で氷を切り出す様子

し、展望台内部の「氷室」に貯蔵する作業を見学できる＝写真。中学生以上310円、4歳～小学生210円。六甲ガーデンテラス☎078・894・2281

◆冬芽観察と七草がゆ 2月11日 10時15分～12時半、神戸市立森林植物園(神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス)。春を待ち望む冬芽や葉痕を観察した後、七草がゆを食べ無病息災を祈る。参加無料(別途入園料300円、小・中学生150円)。要予約。先着70人。同園☎078・591・0253

◆冬の菊水山を歩く 2月8日9時半、菊水山登山口集合(神鉄「鈴蘭台」駅から徒歩約15分)。標高459mの菊水山は、六甲全山縦走路の中でも急坂として知られる一方、住宅街にも近く身近な「まち山」でもある。その周遊ルート歩きながら、落葉樹の樹形や冬芽、葉痕などを観察する＝写真。山頂展望台からは大阪湾の雄大な景色を楽しめ、珍しい野鳥の声を聞くことができることも。弁当、飲み物、



雨具など持参。300円。小雨決行、荒天中止。六甲山自然案内人の会の濱田さん☎090・9881・9353

◆スノーチューブ&スノーライダー 2月24日まで、10～12時、14～16時、六甲山スノーパーク・スノーランド特設会場(JR「住吉」駅、阪神、阪急「御影」駅から直行バス)。期間中の土曜は「スノーチューブ」。大きなタイヤ型のソリで雪の斜面を滑り降りる。1人で乗れる人なら誰でも体験できる▽期間中の日曜・祝日は「スノーライダー」。ペダルや

ブレーキがなく、足でこいで進むランニングバイク(ストライダー)に雪上アタッチメントを取り付けて滑走する。対象は1人で参加できる2～6歳(小学生不可)。いずれも無料(別途入園料が必要)。同パーク☎078・891・0366

◆宝さがしゲーム 1月18日、2月8日、3月7日11、15時、六甲山スノーパーク・スノーランド特設会場(JR「住吉」駅、阪神、阪急「御影」駅から直行バス)。雪の中に隠された宝物を探し出す。見つけた宝物はもらえる。対象は1人で参加できる小学生以下の子ども。無料(別途入園料が必要)。各回100人(1時間前から先着順に整理券を配布する)。同パーク☎078・891・0366

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲山大学

ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山大学・情報凝縮サイト
 ☎ 653daigaku.com

わたしたちは 六甲山大学 の活動を応援しています

領域をこえ 未来へ

ひとときを、想う。

協賛企業

想いをかたちに 未来へつなぐ